

募集要項

本コースは、講義コンテンツの活用と異業種社会人が協働する課題解決型セミナーによる講座によって、DXの根幹となるデータサイエンスを習得し、ハイレベルなスキルと実践力を備えた即戦力社会人を輩出し、産学共創と受講生のキャリアパス確立を目的とするものです。

マッチングにより、6つの仮想的研究室（計算生物学、ロボティクス、人工知能、計算論的心理学、数理工学、情報工学）に配属し、遠隔オフィスによるオンラインセミナーを週1回、全体セミナーを月1回開催し、外部講師と学内教員による継続的な技術指導の下に成果報告と討論、検証を行い、共同研究に繋がります。



◆MMDS高度AI人材育成プログラム（データサイエンス分野）/HRAMリスキリング講座（チャレンジ）

受講分野	数理学、データサイエンス、情報科学（情報学/ロボティクス/生命科学/人間・人文科学/経済学/工学）
受講概要	講義コンテンツの活用と異業種社会人が協働する課題解決型セミナーによるリスキリング講座。DXの根幹となるデータサイエンスを習得し、ハイレベルなスキルと実践力を備えた即戦力社会人を輩出するとともに、大学、経済界、官公庁が密に連携する体制により、産学共創と受講生のキャリアアップを確立する。 受講内容詳細はこちら
募集人数	30名
対象者	MMDSユニット/連携研究室と共同研究を実施もしくは実施を計画する企業に所属する社員の方 企業等においてAI・データサイエンス等の知識を必要とする就業者の方
受講レベル	HRAM（一般社団法人数理人材育成協会）一般社会人会員や、HRAMリカレント基礎または応用コース修了レベルのスキルを有する方
受講期間	6か月間 受講スケジュールの詳細はこちら
ガイダンス	ガイダンス動画 https://hram.or.jp/business/recurrent/pilot/KoudoAijinzaiikuseiProgram_202309.mp4
リンク	マナパス講座詳細ページ https://manapass.jp/portal/course/detail/8/1972911

MMDS 高度AI人材育成プログラム



データサイエンスを習得し高度AI技能を持つ即戦力社会人へ

募集に関するお問合せ

大阪大学 数理・データ科学教育研究センター
Center for Mathematical Modeling and Data Science, Osaka University

〒560-8531 大阪府豊中市待兼山町1-3
TEL: (06) 6850-6091 (代表) / FAX: (06) 6850-6092
E-mail: mmds-questions@sigmath.es.osaka-u.ac.jp



大阪大学 数理・データ科学教育研究センター
Center for Mathematical Modeling and Data Science, Osaka University

〒560-8531 大阪府豊中市待兼山町1-3 TEL: (06) 6091 (代表) FAX: (06) 6850-6092
E-mail: mmds-questions@sigmath.es.osaka-u.ac.jp
HP: https://www-mmds.sigmath.es.osaka-u.ac.jp/faculty/for_all_organizations_and_persons/for-corporate/html/index.html



本プログラム(MMDS 高度AI人材育成プログラム(データサイエンス分野)/HRAMリスクリング講座(チャレンジ))は文部科学省の「成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業」のもと創設されました。

AIの発展は予測を越え、産業界におけるDX及び即戦力人材の育成・確保は今や切実な問題となっています。本プログラムでは、このDXの根幹となるデータサイエンススキルを習得できるよう、産業界や社会のニーズに基づいたリカレントプログラムを提供し、高度なAI技能と実践力を備えた即戦力社会人を輩出することを目的としています。また大学・経済界・官公庁の密な連携体制により、産学共創の強化や受講生のキャリアパスの確立などをはじめとし、更なる好循環の構築を目指します。

事業概要

対象分野
数理学・データサイエンス・情報科学
 (情報学/ロボティクス/生命科学/人間・人文科学/経済学/工学)
分野の垣根を超えた分野横断的な視点で実社会課題にアプローチ
 計算生物学、ロボティクス、人工知能、計算論的心理学、数理工学、情報工学など、文理を問わず幅広い専門家が揃っており、数理学・データサイエンスをベースに実社会に潜む様々な課題に取り組めるようになっています。

対象者
 ● MMDSユニット/連携研究室と共同研究を実施もしくは実施を計画する企業に所属する社員の方
 ● 企業等においてAI・データサイエンス等の知識を必要とする就業者の方
 ※HRAM(一般社団法人数理人材育成協会)一般社会人会員や、HRAMリカレント基礎または応用コース修了レベルのスキルを有する方



取得可能な能力・スキル
 ● プログラミング力
 ● AI基礎
 ● 課題設定力
 ● 課題解決力(ビジネス力、データサイエンス力、データエンジニアリング力)
高いレベルのスキルが習得できます
 独立行政法人情報処理推進機構(ITSS)のITスキル標準でレベルIV相当、統計検定1級および準1級相当のスキルを身につけることができます。
実践力を身につけ、即戦力となる人材へ
 大学教員と企業からの外部講師による共同指導により、異業種に携わる少人数での実践的なセミナーを実施。学術と実践の両面から課題発見・解決する力を身につけられます。

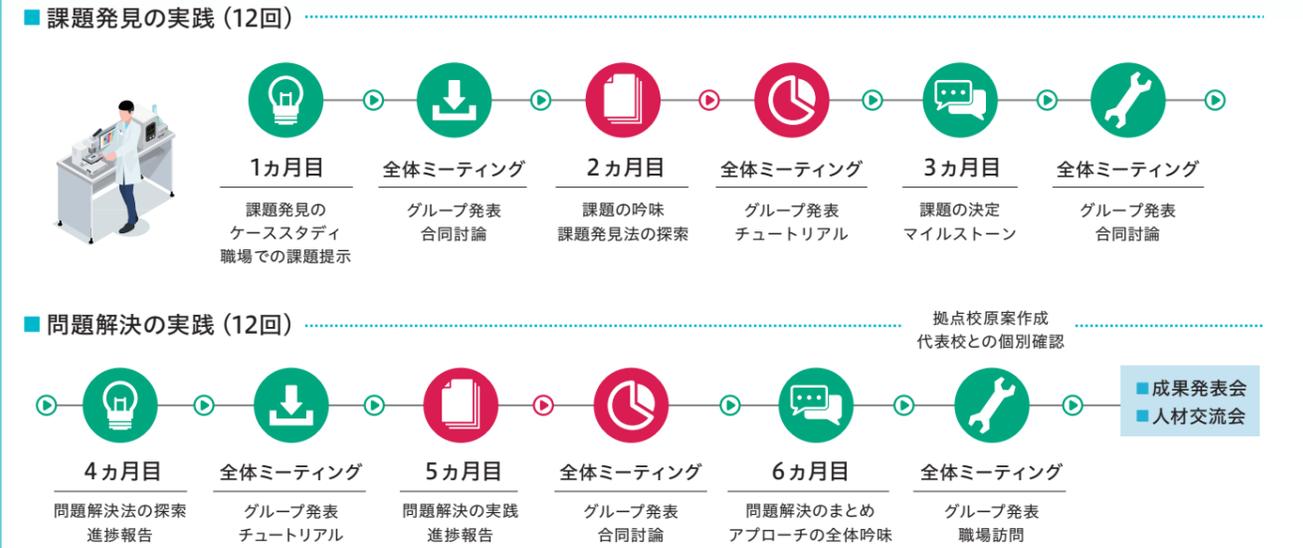
プログラムの特徴
 本プログラムで提供される内容は、数理データ科学分野において先駆的な教育システム開発と人材育成及び最先端研究を行ってきた、大阪大学数理・データ科学教育研究センター(MMDS)と、MMDSを主体として設立し、数理人材の育成と産業の活性化のための様々な教育形態での提供実績もある、一般社団法人数理人材育成協会(HRAM)での提供実績内容を活用しながら、今必要とされている能力・今後にかける力を身につけることができる内容となっております。
提供実績のある講義コンテンツの活用 & 異業種社会人が協働する課題解決型セミナーによるリスクリング講座
トップレベルの大学院相当の講義コンテンツの活用
 HRAM(一般社団法人数理人材育成協会)が提供する60科目のe-learning教材やAI/データ活用研究会を適宜参考に必要知識の習得が可能。
学際的な指導教員(2名)による充実したサポート体制
 受講生は仮想的な研究室に配属され、学際的な指導教員2名(うち1名は企業等からの外部講師)による実践的な研究指導体制下で、自ら提示した課題に取り組む。
異業種社会人が協働するグループワークによる課題解決型セミナーによる実践教育
 異業種に携わる小人数の社会人に対して実践的なセミナー指導を行う。



プログラムが提供する6つの科目の中から1科目を選択でき、受講生の方々には解決したい課題を提出していただき、HRAM(一般社団法人数理人材育成協会)が提供する60科目のe-learning教材やAI/データ活用研究会を適宜参考にしながら必要知識を習得していただきます。

各科目は少人数クラス(定員5名)となっており、担当するMMDS(数理・データ科学教育研究センター)のユニット/連携研究室教員による仮想的な研究室に配属されます。各科目ごとに学際的な指導教員2名(うち1名は企業等からの外部講師)が配置されており、プロフェッショナルから学術と実践の両面からの指導のもと、課題を発見し問題を解決していく、課題解決型セミナーによる実践教育をおこなうリスクリング講座です。

プログラム詳細(授業科目、担当講師・外部講師の活用、授業の実施方法等)



プログラム詳細(授業科目、担当講師・外部講師の活用、授業の実施方法等)

